



2018年4月4日

各 位

会 社 名  **日医工株式会社**  
NICHIKO

(証券コード 4541 東証第1部)

代表者名 代表取締役社長 田村友一

お問合せ先 社長室長 東満之

TEL 076-442-7026

### メロペネム点滴静注用 0.25g/0.5g/バッグ 0.5g 「日医工」

#### 用法・用量の変更のお知らせ

日医工株式会社は、メロペネム点滴静注用 0.25g/0.5g/バッグ 0.5g 「日医工」につきまして、本日4月4日、下記の通り、「化膿性髄膜炎」の1日最大投与量変更に関する承認を取得いたしましたのでお知らせいたします。

これにより、先発医薬品と効能・効果および用法・用量が同一となります。

当社はジェネリック医薬品の普及のため、先発医薬品との「効能・効果」および「用法・用量」の違いを早期に解消し、患者様や医療関係者の皆様が安心してご使用いただけるよう取り組んでまいります。

#### 記

#### 【用法・用量】

本剤の使用に際しては、投与開始後3日を目安としてさらに継続投与が必要か判定し、投与中止又はより適切な他剤に切り替えるべきか検討を行うこと。

##### 1. 一般感染症

##### 化膿性髄膜炎以外の一般感染症

通常、成人にはメロペネムとして、1日0.5～1g（力価）を2～3回に分割し、30分以上かけて点滴静注する。なお、年齢・症状に応じて適宜増減するが、重症・難治性感染症には、1回1g（力価）を上限として、1日3g（力価）まで増量することができる。

通常、小児にはメロペネムとして、1日30～60mg（力価）/kgを3回に分割し、30分以上かけて点滴静注する。なお、年齢・症状に応じて適宜増減するが、重症・難治性感染症には、1日120mg（力価）/kgまで増量することができる。ただし、成人における1日最大用量3g（力価）を超えないこととする。

### 化膿性髄膜炎

通常、成人にはメロペネムとして、1日 6g（力価）を3回に分割し、30分以上かけて点滴静注する。なお、年齢・症状に応じて適宜減量する。

通常、小児にはメロペネムとして、1日 120mg（力価）/kgを3回に分割し、30分以上かけて点滴静注する。なお、年齢・症状に応じて適宜減量する。ただし、成人における1日用量 6g（力価）を超えないこととする。

### 2. 発熱性好中球減少症

通常、成人にはメロペネムとして、1日 3g（力価）を3回に分割し、30分以上かけて点滴静注する。

通常、小児にはメロペネムとして、1日 120mg（力価）/kgを3回に分割し、30分以上かけて点滴静注する。ただし、成人における1日用量 3g（力価）を超えないこととする。

（下線部追加）

以 上